

関口江利子

せきぐちえりこ

世田谷・生活者ネットワーク政策委員



◀関口江利子の活動はQRがらチェック!

世田谷・生活者ネットワーク関口江利子の活動を紹介します。

【編集・発行】2023年2月10日 生活者せたがや198号

世田谷・生活者ネットワーク代表/山木きょう子

〒154-0017 東京都世田谷区世田谷1-16-16 安藤ビル301

TEL: 03-3420-0737 FAX: 03-3706-1744 <http://setagaya.seikatsusha.me>



関口江利子の決意

私は高齢者の自立支援ボランティアをきっかけに、ヘルパーとして障がい者(児)や精神疾患者、産前・産後家庭などのケアを行っています。年を重ねても、疾患があっても、安心して独り暮らしができ、障がいのあるお子さんがある家庭でも仕事が継続できるために、支援の充実が必要だと思っています。

また中学生の子どもを持つ親としても、近年の若者の自殺や児童虐待の増加は見逃せない問題です。長引くコロナ禍でおとな・こどもを問わず、当たり前の日常は大きく変わりました。

誰もが自分らしく生きるために、これまでの延長ではなく抜本的な施策の見直しが必要です。

弱い立場の人に寄り添う社会をつくりまします。



関口江利子

関口江利子
プロフィール

- 1974年 広島県呉市生まれ 広島市育ち(48歳)
- 1993年 安田女子高等学校 卒業
- 1998年 成安造形大学情報デザイン学部映像学科 卒業
- 1999年 設計デザイン事務所(株)SD 国際博覧会「愛・地球博」国連館など多数担当
- 2013年～コープこうべ、生活クラブ都市生活で高齢者福祉事業などに携わる
- 2018年 世田谷区社会福祉事業団ホームヘルプサービスで訪問介護に従事
- 2019年 23区南生活クラブ生協理事
- 2021年 NPO法人ACT世田谷たすけあいワーカーズゆりの木で訪問介護に従事 都議選に挑戦
- 2022年 世田谷・生活者ネットワーク政策委員
- 家族:夫・娘・柴犬・金魚 ●上用賀在住

好きなことは
バレーボール(身長175cm)
畑作業、キャンプ!

サポーター
大募集中!!

世田谷・生活者ネットワーク公式サイト



関口江利子の活動を応援して下さる方を大募集中です! あなたの興味や得意を活かして、「より住みやすい世田谷区」を一緒に作りましょう!



関口江利子さんを応援します!



中野晃一
(上智大学教授)

コロナ禍の生活苦に追い討ちをかけるように、命と暮らしを脅かす「国策」大転換が進められようとしています。生活者のために必要な予算を軍事費に回し、いったい何を守るのでしょうか。地域の生活の場に根を張ってきた生活者ネットワークでなければ、政治に届けられない市民の声があります。私たち生活者の声を議会へ!

皆川満寿美
(中央学院大学准教授)

女性なら誰でもいいわけではありません! 女性のエンパワメント、男女平等、ジェンダー主流化(男女共同参画)を高く掲げる「わきまえない女たち」のローカルパーティとしての「東京・生活者ネットワーク」の方々に、とても期待しています。

三木由希子
(NPO法人情報公開
クリアリングハウス理事長)

社会の多様性、地域の人々の生活の多様性に対し、議会は多様な人々を代表しているのかが問われています。市民の立場から、社会のひずみに目をむけ、前向きに取り組む生活者ネットワークに期待しています。

推薦人

増田和美(生活クラブ生協・東京 理事長)
豊泉惣子(在宅福祉サービスNPO理事長)
大河原雅子(衆議院議員) ※敬称略 順不同

西崎光子
(元都議会議員)



田中みち子
(区議会議員)



1

ひとりにしない 子育て・介護



- 医療・介護のチームケアを確立し、訪問型の相談・支援を充実させる。
- 介護や保育に関わる人材育成と働く環境整備を進める。
- 医療的ケア児の支援を充実する。

2

子どもがのびやかに 育つ地域



- 児童虐待をなくし、すべての子どもの学ぶ権利・食べる権利・遊ぶ権利を保障する。
- 給食費を含め、区立小中学校にかかる費用を公費負担とする。

3

待ったなしの 気候危機・環境対策



- 住宅や施設の省エネ化と、再生可能エネルギー利用を促進する。
- プラスチックごみの焼却を減らし、分別と使用抑制を進める。
- 香害など化学物質対策を子ども基準で行う。

4

都市農地と 食の安全を守る



- 世田谷本来の生物多様性を守り、ゲノム編集作物は育てない。
- 障がい者の就労や活動の場として農福連携を図る。



「誰もが生きやすい社会」
を実現する
6つの提案

関口江利子



5

多様性を認め合う ジェンダー平等社会



- 意思決定の場に女性を増やす。女性の管理職割合を上げる。
- 性別役割分担の意識改革をすすめる。
- 誰もが自分らしく働ける社会をつくる。



6

バリアフリー のまちづくり



- 障がい者・高齢者・女性の視点で「誰もが歩きやすい街」をつくる。
- 自転車マナー啓発をすすめ、住宅地や通学路の安全性を高める。
- 空家・空き部屋を多世代の居場所として活用する。

